

# もっと輝く、 “世界のHOKKAIDO”へ!!



## ～北海道を愛する外国人が「世界の北海道」を描く～

近年、来道外国人が大幅に増加しています。また、北海道の農水産物の輸出に向けた取組が進展しています。北海道が今後成長していくためには、このような外国との関係をさらに進展させていくことが必要です。

一方、新たな北海道総合開発計画の調査審議では、『世界水準の価値創造空間』や『世界に目を向けた産業』など、グローバルな観点からのキーワードを基に議論が進められています。

そこで、今回は長年北海道に在住し、仕事をしてい

る外国人に集まっていただき、北海道の魅力や可能性、また、今後の課題などについてお話をうかがいました。

### 出席者

張 相律 氏 チヨウ ソウリツ (株)プレミアム北海道代表取締役社長

ベン・エロウ 氏 BIG BEN English代表取締役

マリアンナ・チェスパ 氏 北海道日伊協会、大谷大学講師

コーディネーター

呉 泰均 氏 オウ テイケン 北海道大学大学院文学研究科専門研究員

(本座談会は、2015年11月9日に札幌市内で開催しました)



呉 泰均氏

これからの時代、住みやすい北海道にもっと外国人を受け入れるべきです。SNSも使ってもっと世界中に北海道を発信してほしい。

ました。札幌市内で英会話学校を経営して8年です。  
呉 2005年に札幌市の姉妹都市、韓国の大田広域市<sup>テジユン</sup>から北海道に来ました。親が日本文化に興味を持っていたので、小さいときからずっと日本の話を聞いていて、いつか日本に行きたいと思っていました。

中学生のときに、偶然「あいうえお」の五十音表を見て一目ぼれをし、日本語だと聞いて運命を感じました。北海道大学で何とか博士学位をとって、今、大学で講師をしています。韓国語はもちろん、日本語の敬語、国際文化などの科目を教えています。

### ～北海道に来たきっかけと現在の活動～

呉 初めまして、呉泰均と申します。本日は、よろしく申し上げます。最初に、北海道に来たきっかけや現在の活動などをご紹介ください。張さんからお願いします。

張 ちょうど20年前に北海道に来ました。中国の大学で日本語を勉強しているときに、札幌から来ていた日本人の先生から身元保証人になるので、いつでも北海道へ来なさいと誘われ、その翌年に日本に来ました。

今、プレミアム北海道という会社を経営していて、アジアをはじめ世界の富裕層を対象に、北海道へのラグジュアリー旅行や長期移住、北海道物産の売買などのお手伝いをしています。

チェスパ 私はイタリア出身で、大学を卒業した後に、日本語の先生が、北海道に行ってみませんかと声をかけてくれました。冬が厳しいので嫌だと思いましたが、先生の誘いのしつこさに負けて、半年だけ札幌に来ることに。その半年の予定が現在6年になってしまいました。3月に北海道大学博士課程を修了して大学や専門学校でイタリア語と英会話を教えています。

エロウ 大学を卒業して、バックパッカーで世界を旅行していました。貯金をしては次の国に行きます。あるとき1年契約で、日本の語学教室で働くことになり、スノボをやっていたので、とにかく雪の近くがいいと、帯広に来ました。帯広はすごく住みやすくて、もう一つの冬、もう一つの夏、残りましよう、16年になり

### ～北海道で実感したこと～

呉 北海道に来る前と、今の北海道の印象、母国との相違点や共通点についてお話しください。

張 最初、北海道のイメージがそんなに良くなかったです。というのも、時間があるとアルバイト、あとは学校。冬でも自転車だから、雪も嫌でした。

卒業して、社会人になると車も持てます。キャンプへ行ったり、スキーをやったり、だんだん北海道っていいなと。会社を立ち上げて3、4年目ぐらいから、一生ここにしようと思うようになりました。

エロウ それでずっと札幌？

張 ずっと札幌。北海道はお金持ちではなくても、スキーも、スノボも、ゴルフもできるし、キャンプへ行ったら、釣りも楽しめる。8時間働けば、あとは遊ぼうと思えば何でもできます。今は中国に帰れません。

呉 少し余裕が持てると心も豊かになります。そうなると北海道は他の地域と比べて非常に魅力的ですね。

チェスパ 私は10月に北海道庁の仕事でミラノ国際博覧会に行ってきました。10月6～8日が「北海道の日」で、北海道の魅力についてイタリア語でスピーチしましたが、「北海道はどこ」ではなく、「北海道って何ですか」と聞かれました。札幌は知られていても、「北海道」は知らないのです。

大阪と千葉にも住みましたが、札幌に来て、ここなら長く住んでもいいと。環境がいい、道が広い、空気

#### 呉 泰均 (オ・テギユン)

韓国・大田広域市(札幌市の姉妹都市)出身。2005年4月初来道。13年3月、北海道大学・大学院文学研究科博士後期課程修了、博士号(文学)取得。4月から北海道大学大学院文学研究科専門研究員、兼務で北海学園大学開発研究所客員研究員。専門分野は言語学、現代日本語を中心とした社会的運用と機能、対人関係コミュニケーションに関する研究。北海道大学・文学部、酪農学園大学、札幌学院大学、光塩学園女子短期大学、経専北海道観光専門学校にて非常勤講師。

観光は、北海道だけ頑張っても駄目。京都や奈良と手を組んだり、さらに中国や韓国と手を組んで、北海道に足を伸ばしてもらおうといい。

がきれい、自然が多い。私も学生時代、札幌や北海道を楽しむ時間はなかったのですが、卒業してから楽しんでいます。クラシックカーのラリーに出たり、友達とレンタカーで出かけたり。それに、北海道は食べ物がおいしい。ジャガイモ、リンゴ、牛乳。イタリアではあまり牛乳を飲まない父も、北海道に来たら毎日牛乳を飲んでいました。

**呉** エロウさんは、日本に対するイメージはある程度はあったと思いますけれども。

**エロウ** 私はオーストラリアの観光都市、ゴールドコーストから来ました。ハワイみたいな感じです。近くのブリスベンが首都で、すごく夏の札幌に似ています。

最初は帯広で、帯広自体には豚丼しかない感じで、それ以外を体験したいなら、車で大雪山や知床の方へ行きます。十勝の人は面白いところを探すのが好きなんです。私も湖を旅したり、1時間かけてサーフィンに行ったり、スノボもやったり。一年中、四季毎の魅力があるのですごくびっくりしました。16年間いるのはそれが大きい。ゴールドコーストは、ちょっと暖かい冬、冷たい夏の繰り返し。明瞭な4つの季節がない。北海道は春は花見、夏にはバーベキュー文化、冬になるとスキーとスノボです。

### ～日本の古さと新しさにびっくり～

**呉** 最近、中国の方も結構増えてきています。

**エロウ** 少しずつ増えて、楽しいまちになっているけれど、だんだん海外のお金、中国のお金が入ると、モダンなビルなどに変わっていくのが少し残念。

**チェスパ** 日本人は自分の伝統をもっと大事にすればいいと思います。

**エロウ** でも、実は結構古いところや古いやり方も多い。オーストラリアの銀行に行くと3、4人ぐらいしかいなくて、全部パソコンです。帯広だと、30人、40人ぐらい、手でお金を数えたりしている。日本の会社ではまだファクシミリを使ったり、ハンコ文化だから、それは分かるようになったけれど、自分でつくって



張 相律氏

るテクノロジーを利用していないのが意外だ。

**呉** 僕も、一番びっくりしたのが、11年前、地下鉄に紙の切符を買って乗ったとき。えっ、と思った。韓国はもう既に、カードでタクシーとかバスに乗っていました。ところが、逆カルチャーショックで、こっちの生活に慣れてくると、逆に向こうのあまりに早いスピードを見て、ちゃんとやっているのかなと疑ったりすることがあります。

**エロウ** 日本のイメージは、すごくハイテクなのに、こっちに来てバック・トゥ・ザ・フューチャー的な感じだった。オーストラリアでは、田舎の小さな店でも、どこでもデビットカードが使えるのに、日本では使われていないのが不思議だった。カードのシステムは日本の会社がつくったのにね。

**呉** 外国人観光客、特に韓国人にとって、日本ではクレジットカードを使えないところが多いのが一番不便。

**チェスパ** ATMも24時間ではないのでショックです。

**エロウ** 休みの日に銀行が閉まっているのは当たり前だけれども、ATMは自動のはず。

**チェスパ** 逆に初めて日本に来たとき、エスカレーターを遠くから見て壊れていると思ったのに、人が近づいたら動き始めた。日本は素晴らしいですよ。

### ～強調したい北海道の魅力～

**呉** 1999年に韓国で大ヒットした岩井俊二監督の「ラブレター」という映画があった。撮影地は小樽です。

#### 張 相律 (チョウ・ソウリツ)

1971年中国黒龍江省生まれ。94年ハルビン工程大学卒業後来日、99年北海道大学工学研究科修士課程(建築)卒業後、同年(株)北海道チャイナワークを設立。中国専門旅行、中国語教室、通訳翻訳、外国人人材紹介、中国人観光客受入コンサルティングなど幅広い国際ビジネスを展開中。現在は北海道国際推進委員会委員、北海道観光審議会委員などを務める。2015年1月にアジア富裕層向けのコンシェルジュ会社の(株)プレミアム北海道を設立。



マリアンナ・チェスパ氏

イタリアでは「北海道」が知られていない。北海道とヨーロッパ、航空運賃が高くても、どんなに魅力的か知ることができれば、人は必ず来ます。

韓国の全国民の心に響いたというか、あの映画が、北海道が知られるきっかけにもなりました。北海道というと、とにかく真っ白いイメージです。

さて、北海道に住んで、北海道の人が気づいていないけれど、外国人の目から見ると、自分の国にはない魅力というのがあると思います。また、北海道の可能性についても、聞かせてください。

**張** 北海道は長くいるとその良さが分かります。一番大きいのは環境です。空気がきれい。中国ではPM2.5など大変です。北海道に来れば、誰でもいい空気を吸える。そして、食べ物。おいしくて、ヘルシーです。どこの国でも豊かになると、健康意識が高まります。その時、日本は世界の中でも一番の食があると気づきます。実際に、お金持ちを北海道に連れて来ると、みんな料理がおいしいと言います。

それから、四季がはっきりして、遊べるものがたくさんある。北海道は、例えば160もゴルフ場があって中国に比べると安いです。夏はゴルフだけじゃない、キャンプ、ツーリング、サイクリングもできる。冬になるとスキー、1年中アウトドアが楽しめます。しかも札幌に住んでいたなら、だいたい1時間くらいで全部行けるんですよ。

私の会社は富裕層を相手に仕事をしていますが、自然と食べ物と空気と、全体をひっくるめると絶対的に北海道がいいと言われます。世界の良さが分かる人が、北海道に来ていいと思うのはすごいことです。

**チェスパ** ミラノ博覧会では、まず、北海道の四季がはっきりしていることを紹介しました。イタリアも四季がはっきりしていますが、秋はグレー、茶色、とても寂しく、冬は暗いグレーぐらい。北海道の四季の色はかなり違います。それをいろいろな写真で紹介しました。だからもう少しヨーロッパ人向けの宣伝、アピールを強くすれば、人はきっと来ると思います。

**エロウ** 魅力は、自然の他に、まちをきれいにしていること。さらに、自動販売機がどこにでもある。オーストラリアでは壊したり、泥棒が入ったりするので、人気のないところには置かない。日本はそういう安全性がすごい魅力だと思う。

### ～北海道の問題点も、もっとお楽しみを増やして～

**エロウ** 問題点は、こんなにたくさんスキー場があるのに、スキー以外の楽しいイベントがないこと。アフタースキーの文化がない。スキーの後にバーに行ったりと楽しむイベントがありません。

もったいない。せっかく海外まで来て遊んでいるのだからスキーの後も何かしたい。オーストラリアでは必ず毎年、チューブイベントをやります。どでかいトラックのタイヤのインナーチューブで、3、4人チームで乗って、上から滑る。本当にばかな格好になります。真剣な人もいるし、遊び半分の人もある。北海道にはふざけて、楽しんで、わーっとなれるものがない。特にスキー場には遊びたい気分で行っているのに、遊べるチャンスが少ないと思う。

**呉** 参加型イベントがあまりないですね。例えばYOSAKOIソーラン祭りも、結局、1位をとるためにみんな頑張っているけれど、見物客が参加できない。

でも、僕は正直、あまり好きではないけれども、最近の若者は、やっとならハロウィンパーティとか、宗教を超えて、ただみんなが集まって楽しんでいる。海外から来て、日本で楽しむ、渋谷で楽しみたいというのはすばらしいと思います。

**張** すずきの祭りもそうすればいいですね。この日は

#### マリアンナ・チェスパ (Marianna Cespa)

イタリア中部アブルッツォ州オルトナ出身。2007年ベルージャ外国人大学院社会コミュニケーション専攻修士課程修了。札幌大学留学を経て、15年北海道大学大学院文学研究科言語学専攻博士課程修了。研究テーマは「日本語とイタリア語の複文における過去時制」。現在、北海道日伊協会イタリア語教師、(株)道新文化センターイタリア語教師、北海道大学大学院文学研究科専門研究員、札幌大谷短期大学非常勤イタリア語講師。

日本人は自分でつくったハイテクを利用して  
いない。

アフタースキーが温泉で休むだけじゃ物足  
りない。もっともっと遊び尽くしたいよ。

全部仮装して出なさいといってね。

**エロウ** 参加できるイベント、みんなが、わーっ、転  
んじやった、みたいな楽しさがほしいね。ビアガーデ  
ンもめっちゃ楽しいイベントにして。

**チェスパ** でもなぜビアガーデンが9時で終了なん  
ですか。ちょっと早過ぎませんか。

**エロウ** それも問題だけど、なぜ終電があるの。本  
当に残念。終電をなくせば絶対もっと店が繁盛すると思  
う。週末だけでもやってほしい。

**呉** 週末、いいですね。

**張** 金曜日だけでも。

**エロウ** 日曜は我慢しても金、土で24時間なら、本  
当に大きな効果が出ると思うんですよね。

**呉** 観光客もよく言っています。小樽へ行って、終電  
が気になる。しかも、小樽はほとんど6時、7時にな  
ったら店が閉まってしまうんですよ。もっと夜遅くまで  
楽しんでほしいのに、店も閉まってしまうし、終電も  
あるし、札幌のホテルに戻らなければいけない。

**エロウ** 観光客にとって不便です。

**チェスパ** 私は観光客の視点から問題点を挙げるとし  
たら、やはりヨーロッパから北海道に直行便がないこ  
とですね。ヨーロッパから札幌まで直行便ではなくて  
も、せめて1回だけの乗り継ぎで済むならありがたい。  
私は、いつも仁川<sup>インチョン</sup>経由でイタリアに帰りますが、ヨー  
ロッパとアジアの航空会社は金額が違うので、ものす  
ごく高くなります。イタリア人はお金を出してまで北  
海道に行って、何をするか分からないんですよ。その  
ためにも、ツアーがあればすごくいいと思う。

以前、イタリア人の友達が札幌に来て、札幌駅と大  
通駅の観光案内所に行ったら、日本語しか通じなかつ  
たので、ぜひ、英語を話せる人を増やしてほしい。

**エロウ** ついでに「難しい」という言葉使いは止めて  
ほしい。ローンを組もうと、あちこちの銀行に行って、  
「難しい」と。「完全に無理です」を「難しい」と言う。  
理解するのにすごく時間がかかりました。

**チェスパ** はっきり分からないということですね。



ベン・エロウ氏

**エロウ** それこそ難しい問題。完全にこっちが日本の  
文化を分かっていたいなかったんだけど、対応してく  
れている日本人も外国人の状況を理解しようとしてい  
なかった気がする。もっとはっきり言ってくれないと  
外国人には理解できない。

**チェスパ** 敬語で話しかけられて、分からないので、  
もう一度お願いしますと言ったら、もっとレベルの高  
い敬語を使われる。

**呉** トラブルが生じるのであれば、外国人に対しては、  
敬語、言葉使いや言い回しなどについてある程度調整  
が必要だと思います。

**張** 敬語を使わないと失礼だと思うのは日本人同士で  
あって、外国人にはもっとシンプルに話そうと考えれ  
ばいいんですよ。

### ～もっと輝く、世界の北海道に必要なものは～

**呉** 最後に、これまで話せなかったことも含めて、問  
題点や北海道の進むべき方向性について、何かお考え  
がありましたら、お一人ずつお願いします。

**エロウ** 魅力的なイベントはいっぱいあって、小さな  
まちは全部自分のプロモーションだけをやっている気  
がする。札幌だけではなく、長万部とか、八雲町とか、  
地域全体をプロモートした方がいいと思うんですよ  
ね。一日でこんなに見られるよと。結構海外からヒッ  
トが多いニセコから始めた方がいいと思う。

**張** 一つは、北海道は、観光だけではなくてビジネス

#### ベン・エロウ (Ben Ereaud)

オーストラリアメルボルン生まれ。ブリスベンのQUT大学卒業。帯広市のNOVAで8年間、ヘッドティーチャー・トレ  
イナーとして、2歳から75歳までの生徒に幅広く英語を教え、その後、ピットスクール代表取締役に就任。翻訳業も行う。  
行啓通り商店街の理事を6年務め、フィルムコンテストや雪像大会のイベントを主催している。札幌雪祭りの国際雪像  
大会のMCと通訳を毎年行っている。趣味はギター、スノーボード。

チャンスもたくさんあるということです。物産にしても、北海道に住むということにしても、投資にしても、チャンスはある。今までの、モノの時代には東京など大都会が有利だったけれども、これからは時代が変わってくるので、北海道の方が優位になってきます。チャンスがあるということです。

また、先ほどチェスパさんが言いましたが、北海道はヨーロッパに対してのアプローチが非常に弱い。アメリカに対しても同じ。そこで、私の会社は、11月にフランスのカヌで、インターナショナル・ラグジュアリー・トラベル・マーケット (ILTM) に出展します。富裕層のお客さんだけを持っている旅行会社が、世界から3,000社集まって商談会をします。

もう一つは、北海道だけで頑張っても難しいと私は思っているんです。周りと手を組む。例えば京都と手を組んで、京都の次は北海道に来てくださいと。古いもの、京都を見て、あと3泊目は北海道へ来てくださいと。国内だけではなくて、場合によっては、韓国と、中国と手を組む。欧米は遠いから北海道へは来ないだろうというけれども、それは違います。中国にはヨーロッパ人が年間すごく来ています。そこから北海道に、3日間旅程を延ばしてみませんか。韓国からも中国からも飛行機が飛んでいるので、自前で全部やるのではなくて、もっと地域連携して、隣同士で強いもの、お互いに持っていないものと手を組んでやっていると、チャンスはたくさんあると思っています。

**呉** 最後に私から、北海道が本当に好きなので、未来のことを考えて発言します。少子化が進んでいく中で、特に北海道の人口はどんどん減っていくということが懸念されています。外国人が住みやすい、なじみやすいという特徴も活かして、外国人をもっと受け入れていってはどうかと思っています。外国人の子供が小さいときからこっちで生活すると、自分のアイデンティティも持ち、日本の文化もよく分かるという、二つの国の良さを理解できる人に育ちます。子供のときから日本人との交流を通していろいろなことを学べる。そ

ういう交流はこれからの国際社会で北海道が発展していく上ですごく大事なかなと思います。

**チェスパ** その面で北海道大学はすごく頑張っている。**呉** 北海道の魅力や可能性として、「北海道人の人の良さ」を挙げたい。初めて札幌に来て、友達の家に行くと遅くなったりすると、泊まっていけ、泊まっていけとよく言われました。持っていけ、持っていけとか、よく言われる話ですよ。日本は本音と建て前があるから気をつけなさいと学習させられますが、北海道にはあまり使い分けがない。外国人には分かりやすいし、なじみやすいところですよ。

食べ物の話をすると、絶対「ゆめびりか」を韓国に紹介したらいいと思う。韓国では、ほかの地域と違って、特に「北海道」というだけで、きれいとかおいしいとかプレミアムがつきます。

**張** 本当に北海道のお米はおいしいです。

**呉** もう一つ、北海道を発信する最近の一番いい道具として、やっぱりSNS\*は非常に影響力がありますよね。例えば私がSNSに載せた店について、全然知らない人から、「札幌へ行きたいので場所はどこですか」と直接連絡が来て、教えたりしたことも何回かあります。ネットは非常に大きな力を持っている。

**エロウ** ツイッターもそうだし、おもしろい人がやっている、本当に世界中に広がるんですよ。

**呉** ハロウィンも多分そうやって広まったと思うんです。渋谷で仮装してみんなで歩いたり楽しんでいるところを見て、ここは楽しいから行こうと。どんどん活用すれば、北海道も広く世界中に発信できるのではないかなと思います。

私たちも「輝く世界の北海道」を実現させたいと思っています。

きょうは皆さんお忙しい中、いろいろ貴重なご意見をありがとうございました。

※ SNS  
ソーシャルネットワーキングサービス。インターネットを利用した個人間のコミュニケーションを支援するサービス。